



# 学びの庭

## 学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り、  
児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。

〒400-0814 山梨県甲府市上阿原町491番地 電話 055-233-2447 FAX 055-233-2451 E-mail:tamamoro-e@kofu-ymn.ed.jp

創立 明治5年  
1872年

令和4年(2022年)1月31日

発行責任者 校長 山本英寿

## 進級、進学に向けて前向きに



一年で最も寒い時期は、大寒の1月21日から立春の2月4日までと言われるとおり、寒さの厳しい日が続いています。日中に日差しがあっても気温が上がらず、暖かい春が待ち遠しく感じられます。1月26日から分散登校(～2月10日)が始まりました。教室の人数が半分なので、いつもより静かな授業風景がありました。これからも、感染予防対策の徹底を図りながら、教育活動の充実に努めてまいります。なお、ご心配なことなどがございましたら、いつでもご相談ください。そして、年度末には子どもたちみんなが「やるべきことは、やりきった」「楽しく、実り多い一年だった」と思えるように、学年の締めくくりとなるこれからの2か月間を前向きに取り組んでほしいと願っています。

そこで、始業式に話した「努力のつぼ(壺)」の話を紹介します。子どもたちが目標をもって取り組み、くじけそうになったときや、悩んだときには「努力のつぼ」の話を話題にしていただけたら幸いに思います。そして、この壺があふれる瞬間を体験し積み重ねていくことが、自分に自信をもち、次のチャレンジへのエネルギーになります。子どもたちを信じ、しっかり支えていきたいと思います。今後ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 「努力のつぼ」

皆さんが、何かを始めようとか、今まで出来なかったことをやろうと思った時に誰もが、神様から「努力のつぼ」をもらうのだそうです。そのつぼには、いろいろな大きさがあります。「毎日元気に挨拶をしよう」と頑張るときにはきっと、小さなつぼでしょう。「何かの大会で優勝したい」と頑張るときにはとってもとっても、大きなつぼになると思います。つまり、このつぼは、人によっても大きさが違うのです。「逆上がりができるように頑張っている」友達は出来たのに、自分はまだ出来ない……。なぜなの？となりますよね。こうなるのは、同じ事を頑張っているもつぼの大きさが、みんなそれぞれ違うからです。でも、その人が壺の中に一生懸命『努力』を入れていくと、少しずつたまっていって、いつか『努力』があふれるとき、できるようになるということです。だから、休まずに壺の中に努力を入れていけば、いつか、必ずできる時がくるのです。

そして、その壺は、その人には見えないのです。ですから、自分はこんなに頑張っているのに、なぜ結果がでないのかと思う時があるでしょう。それは、努力のつぼの大きさがわからないから、努力をどれだけ続ければいいのかわからないからです。あと1日努力すればできるようになる、そんなふうにはわかればいいのですが、それはわかりません。ですから、あきらめないことです。あきらめたら終わりです。努力をしているときは、本当に辛いものです。努力をしても、努力をしても、結果が出ないと限界を感じてしまうことでしょう。でも、「努力のつぼ」が無くなることはありません。あと1日でできるようになっているかもしれないのに、あきらめたら何にもなりません。これまで苦勞して頑張っている努力の分は、間違いなくそのつぼにたまっています。少しずつですが、確実にたまっているのです。ですから、あきらめずに、休まずにつぼの中に努力を入れていけば、いつか必ずあふれるときがきます。このことを信じて、あきらめずに何かに挑戦していきましょう。



【とび箱運動「台上前転」に挑戦！】

# 無言清掃で校舎と心を磨く！



【無言清掃の様子】

本校では、児童会が呼びかけ無言清掃に取り組んでいます。この取組の目的は、児童の①「黙って集中して活動する力」②「自分で考え、行動できる力」③「きれいな環境から、豊かな心」を育てることです。各教室を見ていると、学年に関係なくどの児童も真剣に取り組んでいる姿が印象的です。最近、無言で隅々までしっかりと掃除をしている児童の姿も目立ちます。そこでは、次のように取り組んでいました。「今から無言清掃を始めます」の挨拶から始まり、事前に決めた分担や手順にしたがって、黙々と掃除を進めていきます。一通り掃除が終わると、「プラスワン清掃」を行います。ふだん掃除できないところや汚れのひどいところをきれいにします。終わりのチャイムが鳴ると、反省会を行って清掃終了です。

清掃中、静かに時間が流れます。だから、「ありがとう」「きれいになったね」「しっかりできているね」という言葉を無言清掃のじゃまにならないように小さな声で子どもたちに伝えています。無言で清掃を行うことで、心まできれいになることを願っています。



## ● 日頃の訓練が大切！

火災を想定した避難訓練を実施しました。地震が発生した時には、避難経路図に沿って近くの出口から外に出ますが、火災が発生した時には避難経路が変わってきます。火災が発生すると火災報知器が作動し、階段付近にある防火扉が閉まります。

そのため、避難するときには階段に設置されている防火扉から非難しなければなりません。火災発生場所によって、使用する階段が変わりますので、臨機応変さ、柔軟さが必要になってきます。落ち着いて行動することが命を守ることに繋がります。みんなで確認しました。



【避難訓練の様子】

## ● 心をこめて！校内書き初め大会

1月13日に、校内書き初め大会を行いました。子供たちは、冬休み前から練習を重ね、3～6年生は毛筆、1・2年生は硬筆で、お手本をよく見ながら行いました。

子供たちは真剣な眼差しで半紙や書き初め用紙にむかい、書き終わると満足感、達成感でいっぱい笑顔でした。「字は心」まさに、その字には子供たちの凜とした心があらわれていました。今年一年、毛筆のはらいのように、子供たちが伸びやかにたくましく育ちますようにと、願って止みません。



【校内書き初め大会の様子】

## ● 「玉諸小読書まつり」開催！

今年度は、1月17日から31日まで、図書委員会が企画・運営の中心になって「玉諸小読書まつり」を開催しました。本の楽しさを伝え、本に親しめるような企画を行い、図書室の利用と読書の機会を増やすことをねらいとして行いました。

全校での取り組みとして、図書委員会、読書クラブ、先生方のおすすめの本の掲示、読み聞かせボランティアによる読み聞かせ（録画）の視聴を行いました。今後も、読書に親しんでほしいと願っています。



【図書委員会POP展の様子】

## ● 「学校教育についてのアンケート」ご協力ありがとうございました。

先日実施しました「令和3年度 学校教育アンケート」では、ご多用のところご協力をいただきまして、ありがとうございました。約80%のご家庭よりご回答をいただきました。結果につきましては一つ一つを丁寧に分析し、次年度の教育活動の改善に活かしてまいります。詳しい結果につきましては、改めてご報告いたします。

学校だよりのHP版を  
ご覧いただけます。

